



いちよう

山形市立第四小学校
校長 村上 ゆかり
〈児童数 189名〉

〒990-0055

山形市相生町4番37号

TEL 623-6019

FAX 633-9321

「願いちょうちゃん」全校生一人一人が心をこめて

学年のおたより等でお知らせしました通り、「願いちょうちゃんやっしょまかしょプロジェクト実行委員会」からの依頼を受け、全校生が一人一つのちょうちゃんを制作しました。7月8日から駅前的大通りや歌懸稲荷神社、JR山形駅周辺に飾られています。「家族みんなが元気でいられますように」「スポーツ選手になりたい」など、一人一人の思いがイラストとともに表現されています。将来の夢や地域への思いをちょうちゃんづくりを通して語り合った学年もあり、山形の未来をつくる一員としての貴重な機会となりました。ぜひ、お子さんと一緒に足を運んでいただき、込められた願いについても聞いていただければと思います。



～ 7月の校長講話より ～

みなさん おはようございます。

7月に入って毎日暑い日が続いていますが、この夏は水泳の学習が始まっていますね。みなさんが今年、ルールをしっかりと守って水泳の学習をしていることを、嬉しく思っています。シャワーを浴びるときも、プールサイドでも、お友だちとの間隔をしっかりとって、お話せずに泳いでいる姿が、どの学年にも見られて感心しました。これからもルールを守って、水と仲良くなったり、自分の記録を伸ばしたりしていきましょう。

さて、「明日も来なくなる学校」にするためのアイデアを、みなさんからたくさんもらいました。今日はその中から「新しいことを見つける・発見する」ことを紹介したいと思います。毎日生活しているといろいろなことを見つけたり、はじめてわかったりします。そんなとき、うれしくなって、誰かに伝えたくくなりますよね。

授業中も、新しい考え方を見つけたり、はじめて知ったりしたときには、わくわくします。でも、だんだん発見することが少なくなっていないですか？高学年になると、「もう、学校のことは何でも知っているよ」「発見なんてない」と思っている人もいるかもしれません。

実は、校長先生は前にもこの学校に勤めたことがあって、それを合わせると13年目になります。四小のことはもうわかっているよ、新しい発見なんてないよと思っていたんです。ところが校長先生も、四小にこれがあったとは知らなかった！このまえ、初めて見つけたものがありました。

さて、ここでみなさんにクイズです。四小にあるものなら、何でも知っていると思っていた校長先生が初めて見つけたもの、それは何でしょう？しかも、それは、食べ物の木です。

- ① さくらんぼ ② びわ ③ すもも

正解は ②のびわです。

今日も、たくさんの実をつけていて、びっくりしました。

びわの木は、昔から薬になる木として有名で、古い本には「大薬王樹（だいやくおうじゅ）」という名前で紹介されていました。びわの葉は、薬として使われていたそうです。今でも、漢方薬として使われています。また、木の枝はとても丈夫なので、杖として使われ、「長寿杖」とよばれていたそうです。新しいことを知って四小がまた大好きになりました。まだまだ発見することはたくさんありそうです。

実は、この発見ができたのにはわけがあるのです。今まで、このびわの木は、下から見上げていました。ところが、今年、2階の窓から見てみると、上の方にたくさんの実がなっていることに気づいたのです。大きな木を上から見ることはなかなかありません。違うところから見ることで、新しい発見があったのでした。

このことは、いろんなことにつながりそうです。

「もうわかったつもりでいる」たくさんのこと、学校はもちろん、勉強のこと、お友だちのこと、見方を変えることで、新しいすてきな発見がありそうです。

夏休みまで2週間です。すてきな発見があったら、また校長先生に教えてください。みんなで、「明日も来なくなる学校」をつくっていきましょう。

*知らないのではないかと出して出したクイズでしたが、何と1年生はすぐに「びわ」と声をそろえて答えてくれたそうです。学校探検で見つけたものを、みんなで共有したとのことでした。朝会の後には、敷地内には①のさくらんぼもあることを教えに来てくれた人がいて、さらにびっくり。早速見に行ったところ、赤い実が3つ枝にゆれていました。

